

石狩川河畔調査(Eボートによる川下り)

8/9(日)

滝川市川の科学館、まち・川づくりサポートセンター(森井智江 館長)、滝川消防の協力のもと、本校の科学部が、石狩川中流域(雨竜町から滝川市江部乙)で河川調査を実施しました。昨年度より始めた[河川マイクロプラスチックの継続研究](#)として、地元石狩川中流域の河畔林の状況を調査するのが目的です。Eボートで石狩川を下り、河畔林付近のゴミの散乱状況を目視し、水生生物調査・野鳥(カワウ・カワセミ・ショウドウツバメ)の巣の観察などを行い、地元の自然環境について知見を広めることもできました。

今夏は、SSH生徒研究発表会(全国大会)にも、この研究で参加しました。今後も継続して地元河川の調査を行っていく予定です。



石狩川川下り中盤。中州に立ち寄り休憩。
森井館長、滝川消防の方々と記念撮影。



出発前、滝川消防の方より、Eボートの乗り方を指導されている様子。



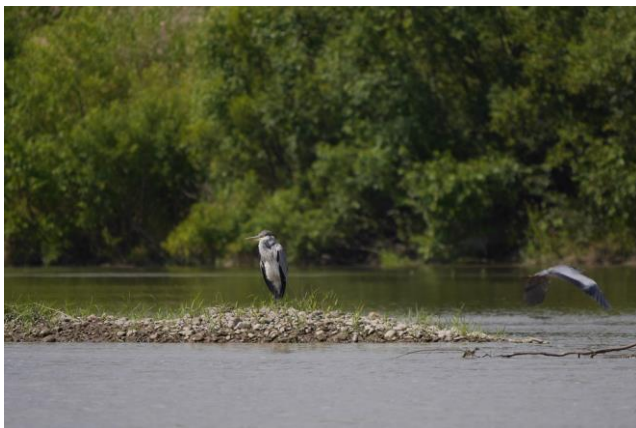
河畔林は場所によっては、かなり、うっそうとしていました。予想よりもゴミは少なかったです。カワセミ、カワウ、アオサギ、トビなどの姿も観察することができました。



雨竜川と石狩川の合流地点より出発



カワウのコロニー跡



中州にたたずむアオサギ



飛翔するショウドウツバメとその巣



SSHの主な活動は随時滝川高校ホームページに掲載いたします。



令和2年8月3日

石狩川河畔調査（Eボートによる川下り）実施要項

- 1 目 的 Eボートで石狩川を下り、河畔林付近のゴミの散乱状況を目視し、水生生物調査・野鳥（カワセミ・ショウドウツバメなど）の巣の観察などを行い、地元の自然環境について知見を広める一助とする。
- 2 協 力 川の科学館、まち・川づくりサポートセンター（森井智江 氏）
- 3 日 時 令和2年8月9日（日）
- 4 参加者 科学部9名
- 5 参加費 無 料（保険に加入してもらいますが、費用は川の科学館が負担してくれます）
- 6 場 所 川の防災ミュージアム 滝川地区地域防災施設（川の科学館）、
石狩川中流域（雨竜町～滝川市江部乙）
- 7 時 程 8:30 川の科学館にて準備、バスにて雨竜町（石狩川上流）へ
9:00 エクスカーション（石狩川Eボートによる河畔調査）
11:00 川の科学館到着
11:30 後片付け
12:30 解散
- 8 持ち物 タオル・着替え・サンダル・筆記用具、飲料など
- 9 その他 当日はEボートを2艇出す予定です。
滝川消防の職員の方々が、訓練の一環で協力してくれます。
救命胴衣とドライスーツ（希望者）を着用するので、濡れることはありません。